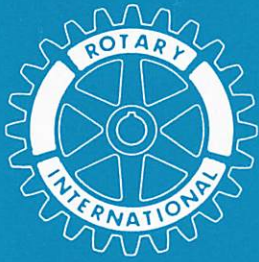


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 池森 由幸
 幹事 足立 一郎
 広報・会報委員長 樫尾 富二

No. 3 2

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・バネルシー

今日の例会

第1403回 平成24年4月3日(火)
 2012~2013年度のための
 地区協議会打合せ

先週の例会

第1402回 平成24年3月27日(火)晴
 2012~2013年度のための地区協議会
 打合せ 於:ウエスティンナゴヤキャッスル

◆それでこそロータリー

◆ゲスト紹介 岡田巳紀様 (渡邊君ゲスト)

◆出席報告

会員 42(31)名 出席 25名
 出席率 80.65%
 前々回 3/6(修正出席率)97.05%

足立幹事報告

- ロータリーの適用相場が4月より1ドル82円に変更されますので、お知らせ致します。

池森会長挨拶

3月25日(日曜日)の午後に、ウエスティンナゴヤキャッスルホテルで地区協議会指導者会議が三好実行委員長のもとで開催されました。

お休みの日にご出席下さいました皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。

指導者会議は4月15日に開催する、次期千田年度に向けての勉強会であるところの地区協議会に向けて、9分科会に分け各々の分科会リーダーの指導者研修と、当日の段取りが協議されました。

千種クラブでも、当日の司会進行をお願いしています、萩原さん、林さんにはご足労をおかけしますが、よろしくお願い申し上げます。

この日は、次々年度のガバナーを輩出する西尾 RC、次期地区協議会ホストクラブの一色 RC もご参加されていました。その中の方から、萩原さんの進行について、「あの方は、どこの局にお勤めの方ですか?」とのご質問を受けました。「あの方は、千種クラブの会員で、放送局にはお勤めになったことはありませんよ」とお答えしたら、「とても落ち着いて、優しいお声の方でしたので、てっきりアナウンサーの方かと思いました」とお褒めのお言葉もいただきました。4月15日は約1500人の参加が見込まれています。

この後、三好実行委員長から皆様にご説明を頂きますが、何とぞ、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、先日、原子物理学を専攻している先生方のお話を伺う機会がありました。その時に、311に関して、地震や津波自体の被害は大変大規模なディズアスター

(disaster=災害、大規模な災害)であったことは間違いないが、原子力発電所問題はカタストロフィ(catastrophe=破滅的な災害)と認識した方が良くと仰っていました。要するに、災害であれば、それが大規模であろうとも、復旧を前提に復興作業や支援を行う事が出来るが、「破滅的な災害」であれば、復旧・復興が出来ない場合も想定しておかなければならない、と言う主旨でした。私達は、災害に際して前向きな思考をして、何とか乗り越えようとするし、被害を受けられた方々の心情に配慮して希望を繋ぐ発言や行動をしがちです。それは、それで良い事でしょうし、全力で取り組む必要はあると思いますが、冷静に現実も見据えて、現実的な考え方や、対応、支援も考える必要がある、とのお考えでした。皆様いかががお考えになられますでしょうか。

◆三好地区協議会実行委員長

25日の指導者会議を無事終えることが出来ました。当日ご出席頂きました皆様、ありがとうございます。

本日お手元に配布致しましたが、地区協議会は約1500名の参加となりますので、受付・分科会会場の設営等、よろしくお願い致します。

日時 平成24年4月15日(日)
 場所 ウエスティンナゴヤキャッスル
 受付 9:30~10:30
 会議 10:30~15:00

午前の部 10:30~
 午後の部 (第1~第9分科会 会場)
 12:50~

本会議 14:45

会員増強セミナー 15:00~16:30

第1分科会会場 天守の間(南)
 第2分科会会場 青雲の間(西)
 第3分科会会場 松竹の間
 第4分科会会場 銀の間
 第5分科会会場 天守の間(中)
 第6分科会会場 青雲の間(東)
 第7分科会会場 金の間
 第8分科会会場 シャンポール
 第9分科会会場 天守の間(北)

先々週の例会

第1401回 平成24年3月13日(火)晴

優良職員表彰

(愛知県千種警察・名古屋市千種消防署)

◆それこそロータリー

◆ゲスト紹介

愛知県千種警察署	署長	井戸義富様
地域総務係	警部補	足立輝男様
生活安全係	巡査部長	辻岡 淳様
名古屋市千種消防署	署長	加納利昭様
消防第一課救急係	消防司令補	古田 淳様
消防第二課消防係	消防司令補	吉積周栄様
研修医	青木 勇樹様	(池森君ゲスト)

◆出席報告

会員	42 (32) 名	出席	25名
出席率	78. 18%		
前々回	2/28 (修正出席率)	97. 05%	

足立幹事報告

1. 例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方は4階「楓の間」にお集まり下さい
2. 次回例会は会場がウエスティンナゴヤキャッスルホテルに変更となりますので、お間違いのないようご出席をお願い致します

池森会長挨拶

今日は優良職員表彰を社会奉仕委員長の小林君のお計らいで挙行いたします。

愛知県千種警察署 署長 井戸義富様、名古屋市千種消防署 署長 加納利昭様にはご公務にお忙しいところご列席下さいましてありがとうございます。後ほどご挨拶を頂戴したいと存じます。また、愛知県千種警察署地域課地域総務係警部補 足立輝男様、同じく生活安全課生活安全係巡査部長 辻岡淳様、名古屋市千種消防署消防第一課救急係消防司令補 古田淳様、同じく消防第二課消防係消防司令補 吉積周栄様には日頃より地域安全のために、昼夜を分かたずの献身的なご貢献下さいましてありがとうございます。心より御礼申し上げますとともに、今後のご活躍を祈念申し上げます。

さて、一昨日の3.11 あれから1年が経ちました。

多くの報道がなされ再度、つらい記憶が蘇られたことと存じます。災害地区の皆さまに心を寄せて、被害者の方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、復興のお手伝いを微々たる物ですが引き続きさせていただければと思っております。

今日は、泊港の漁師の奥様方が集まって行われている復興事業の一つをご紹介します。

お手元にホタテ貝に装飾を施したキャンドルをお配りいたしました。ホタテ漁が主産業であった南三陸地区の泊浜港でも、大変な人的・物的被害を受けました。現在に至ってもホタテ漁は復興されていませんので、漁師の方はもちろんのこと、奥様方も仕事なくなりました。避難生活でも、なす事がなくなり、何も出来ない虚無感に襲われ、生活の張りを失うような状況でしたが、被災地区に残されたホタテ貝の貝殻に注目し、これを使って、3月11日を追悼する目的で奥様方がキャン

ドル作りと販売を始められました。とても小さな、ローカルな取り組みです。おしゃれなお店で売られているキャンドルとは比べようがありませんが、鎮魂と将来への希望を込めて作られています。また、本来のホタテ漁の再開に向けての活動もされています。

とても大きな復興資金が東北に流れ込んでいますが、末端に迄潤っているわけではありません。一方では、このような小さな取り組みが随所で行われていますことを、ご紹介させていただきました。

どうぞ、お持ち帰り下さいまして、今後も引き続き復興支援を下さいますようお願いいたします。

優良職員表彰

◆小林社会奉仕委員長挨拶



本日は社会奉仕活動の一環と致しまして、私たちの日常生活の安全を守るために日夜、奮闘努力されています警察署及び、消防署の方々に感謝申し上げますと共に、優良署員の表彰をさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

愛知県千種警察署

地域総務係	警部補	足立輝男様
生活安全係	巡査部長	辻岡 淳様
名古屋市千種消防署		
消防第一課救急係	消防司令補	古田 淳様
消防第二課消防係	消防司令補	吉積周栄様



◆愛知県千種警察署 署長 井戸義富様



千種ロータリークラブの池森会長様をはじめ、会員の皆様方には日頃、千種警察署の業務各般にわたり、深いご理解やご尽力を頂いており、この席をおかりしまして厚くお礼申し上げます。

また先ほどは、当署員2名に對しまして賞状を授与していただき重ねてお礼申し上げます。

さて、昨年3月11日に国難とも言うべき未曾有の大震災が発生し、丁度一年が経過したところでありますが、今なお大きな爪痕を残しており、震災地では体感治安も

悪化していることから、愛知県警察官をはじめ全国から多くの警察官を派遣してきたところであります。

このような状況下、県警では本年も

- 犯罪の抑止
- 交通死亡事故の抑止
- 暴力団対策の強化

を最重要課題と挙げ、当署においても県警の基本目標に沿った形で、年初から業務に邁進しているところであります。

昨年、千種区においては犯罪が2,833件発生しましたが前年と比較しまして約13%と減少し、本年も2月末の数字であります。前年比マイナス27%の現状にあります。

なお、増加している犯罪であります。自動車盗や自販機狙いがやや多発傾向にあります。

最近の犯罪情勢は、犯人一人一人が個々に犯行を重ねる手口は減少し、複数の者がグループを作り、犯人個々が役割分担を持って、短時間で犯行を重ね、また防犯カメラの存在を知っていることから、覆面を使用するなど検挙活動にも支障を来しているところであります。そこでお願いであります。普段見慣れない車や人を見かけられましたら、速報していただくかナンバー等をメモして通報していただきたいのです。

犯罪を犯す者は、警察の目も勿論であります。一般通行人の目も大変怖がるものであります。

千種署では関係団体からご支援を頂き、昨年から今池地区や主要交差点に防犯カメラ12基設置し、「防犯の目」としてその効果を發揮しているところであります。今後も必要に応じて増設を考えているところであります。

警察では、交通事故の抑止を含め、安全で住みよい街作りを念頭に力の出し惜しみをせず、治安対策活動を行っております。今後も区民の皆様とより一層、連携を図って諸活動を推進してまいりますので、どうか今後ともご支援賜りますようお願いして私の挨拶とさせていただきます。

◆愛知県千種警察署

地域総務係 警部補 足立輝男様



私が心掛けていること
本日は、栄えある賞をいただき、身が引き締まる思いです。私は勤続約三十年ですが、ほとんど地域部門で勤務しており、各所属において地域の住民の方と身近に接して仕事をしてまいりました。

現在私は、千種警察署において地域課地域安全担当官として

勤務しており、地域の方と警察とのパイプ役的な仕事に携わっています。

この仕事は犯罪情勢・交通事故情勢等の各種情報を発信すると共に、住民の方からの要望を把握し、犯罪・交通事故の抑止に資する活動をしており、非常にやりがいのある仕事と思っております。

今後ともこの賞に恥じないよう、誠心誠意、職務に邁進し「安心して暮らせる安全な千種の確立」を目指し奮励努力していく所存であります。

本日は誠にありがとうございました。

◆愛知県千種警察署

生活安全係 巡査部長 辻岡 淳様



本日は、このような栄えある賞を頂きまして、誠にありがとうございました。

私自身、警察官を拝命してから間もなく丸37年となりますが、千種警察署には平成21年に着任し、生活安全係員として勤務してまいりました。

具体的には、警備業者や探偵業者を対象とした窓口業務を担当しているほか、防犯教室や防犯キャンペーン、金融機関や幼稚園などで行われる防犯訓練などを通じて被害防止に関する情報発信を行っております。

我々の仕事の対象者は、幼稚園児から高齢者まで、公職者や企業の方々、学校の先生や地元の代表者の皆さん。更には、泥酔者やホームレスに至るまで、実に様々な方々を相手にすることになります。

「悪い奴を捕まえるのが警察の仕事」と言われる一方で「犯罪被害を発生させない」というのが生活安全係の一番の仕事になります。

これからも、本日頂いた賞に恥じないように千種区民のために精進してまいりたいと考えております。

本日は、誠にありがとうございました。

◆名古屋市千種消防署 署長 加納 利昭様



日頃は、消防防災行政に深いご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。

また、先ほどは職員に栄えある賞を賜り、重ねてお礼申し上げます。

今回の機会を頂きましたので、消防防災行政の現状について少しお話をさせていただきます。昨年発生しました東日本大震災から早くも一年が過ぎました。この災害では、1万9千人を超える方が亡くなったり、行方不明になりました。また、12万棟を超える家が壊れました。さらには33万人を超える方が避難をされ、正月を自分の家で越すことができなかったわけです。今回の災害は、地震の揺れによる被害だけでなく、想定を超える津波、さらには原子力発電所の事故による放射能漏れの被害が発生し、災害を拡大させました。

ここ名古屋市では伊勢湾台風により大きな被害を受けているわけですが、地震に関しては戦時中発生したといわれる東南海地震、三河地震以来大きな地震には遭っていません。それから70年近くが経ち、この近辺で起こる大地震の発生確率は確実に増しております。これからの30年間で東海地震の発生確率は87%、東南海地震は60~70%といわれており、次の大地震が起きる可能性が近づいているのは明らかです。

そこで、私たちとしては今回の災害から、多くのことを学び、万が一地震が発生しても被害を少なくするようあらゆる対策をとっておかなくてはなりません。備えにより、被害の大きさも大きくかわると考えております。

ともかく地震発生時、自分の命が守れる準備をしておいて頂きたいと考えています。ご自分の家や、会社の建物の耐震対策が行われているかという点検をすぐ行って頂き、耐震に問題があれば、何か対策をお願いします。

耐震に問題ない方は、家具、什器、家電等の転倒防止対策が十分か点検してください。地震が発生した時、人の助けはありません。自分の身の安全は自分で確保することが最も重要です。自分の身が万全でこそ次の行動ができます。それからの行動は防災訓練などとおし、地域の皆様とともに学んで行って頂きたいと考えているところです。

千種区としても今年度から全学区で自主防災訓練が実施され、初期消火や応急救護といった従前からの訓練に加え、避難所の運営、地域の危険な場所を知るためのDIGなど防災に対する意識は非常に高くなっています。消防署といたしましても、これらの訓練を一層充実したものにし、安全な千種区を実現していきたいと考えておりますので、今後とも変わらぬご支援を頂きますようお願いいたします。本日はありがとうございました。

◆名古屋市千種消防署

消防第一課救急係 消防司令補 古田 淳様



本日は、栄えある賞をいただきましたこと、本当にありがとうございます。

私は千種消防署に赴任して8年になります。この間、救急救命士として救急車に乗務し、約8000件の救急出動を行いました。

救急出動件数は年々、増加するばかりで全国各地においても社会問題になっています。その背景には、高齢化社会をはじめ、核家族化、軽症者の安易な利用や自殺者の増加など、さまざまな問題があり、簡単には解決しません。

現在、名古屋市内には37隊の救急隊が配置されていますが、最近では救急隊稼働率が70%を超える事が多くなりました。119番通報をしてもしばらく救急車が来ないという事態が起きています。この問題は消防行政の努力だけでは限界があり、救急車の適正利用について市民の皆様にご理解とご協力をお願いしているところです。

そのような状況の中において、私どもの救急業務が市民の要望にええられ、そして効率よく実施できるよう、今後も市民の目線、立場に立って仕事をしたいと考えています。

今日いただいた賞を励みに、がんばります。

本日はありがとうございました。

◆名古屋市千種消防署

消防第二課消防係 消防司令補 吉積 周栄様



本日は「優良職員表彰」という栄えある賞をいただきまして、誠にありがとうございます。

私は名古屋市消防官に採用されてから今年で40年になります。この間、消防課員として災害現場で数多くの経験、体験をまいりました。

近年は、複雑多様化する災害が多く、高度な知識、技術が必要とする困難な災害が発生しています。消防をとりまく環境が加速度的な勢いで日々変化してきています。ま

た、今後、発生が予想されている東海、東南海地震災害に備えなければなりません。この様な中経験豊富な職員が大量に退職し、若い職員が大量に採用されてきました。消防も若い職員のレベルアップを図るために知識、技術の伝承が急務となっています。

今後は、今までの経験を生かし知識、技術の習得と訓練を重ねて若い職員の育成を図り、あらゆる災害から市民の生命、身体、財産が被害から軽減できるよう仕事を進めていきたいと思っております。

本日はどうもありがとうございました。

ニコボックス

3月27日

池森 由幸 地区協議会、宜しくお願いします。
小林 英毅 いつまでも寒いですね。

桜満開はいつになることやら？

油田 弘佑 足立 一郎 萩原喜代子
川端 圭 松居 敬二 三好 親
大口 弘和 佐久間良治 鈴木 聖三
竹内 克豊 舎人 経昭 吉田 玄

地区協議会 一致団結して頑張りましょう！

和田 正敏 会員誕生日祝い 結婚記念日
尾関 武弘 竹内 眞三

御夫人誕生日祝い

宮尾 紘司 鈴木 理之 伊藤 健文
小林 英毅 山本 眞輔

結婚記念日

合計 71,000 円

3月13日

堀江 宏輝 ホームクラブ御無沙汰しました。
会員誕生日祝い 結婚記念日

池森 由幸 今日研修医の青木先生をお連れしました。宜しくお願いします。

加藤 重雄 母の葬儀の折、香典を頂きましたが、どなたにも香典は頂かないようにしていましたのでニコボックスへ入れさせていただきます。3月28日から約1ヶ月、岩手県陸前高田市へ災害復興支援に行ってきます。

小林 英毅 警察署、消防署の皆様、本日はようこそお越し下さいました。ゆっくりお過ごし下さい。

三好 親 小林さん ありがとうございます。
ございました。お礼が遅くなり、すみません。

鈴木 理之 小杉君 色々有難う。

渡邊 源市 今期のインフルエンザ接種2900人。1人100円ずつ、合計29万円を例年通り「国境なき医師団」に寄付しました。これからも続けてまいります。

油田 弘佑 足立 一郎 萩原喜代子
伊藤 健文 松居 敬二 大口 弘和
尾関 武弘 佐久間良治 佐野 寛
鈴木 聖三 高橋 智尚 竹内 克豊
谷口 優 舎人 経昭 和田 正敏

優良署員の皆様、今後とも活躍下さい！

合計 60,000 円